

実施年度	実施主体	対象獣種	取組内容			
			捕獲	追払	点検	他
R7~R9	長野県大町市	シカ、イノシシ、サル	◎	○	○	○

事業概要

- ・ニホンザルに装着したGPSの位置情報、目撃情報投稿アプリ等の情報を元に、季節ごとの出没傾向、出没地区、誘因物、行動範囲を把握し、これらのデータを踏まえた大型捕獲檻の設置・追払いを実践
- ・ニホンジカ、イノシシについても、アプリで出没箇所や被害箇所のデータを蓄積し、捕獲機器の設置場所の選定等に活用

【イメージ】

生態調査

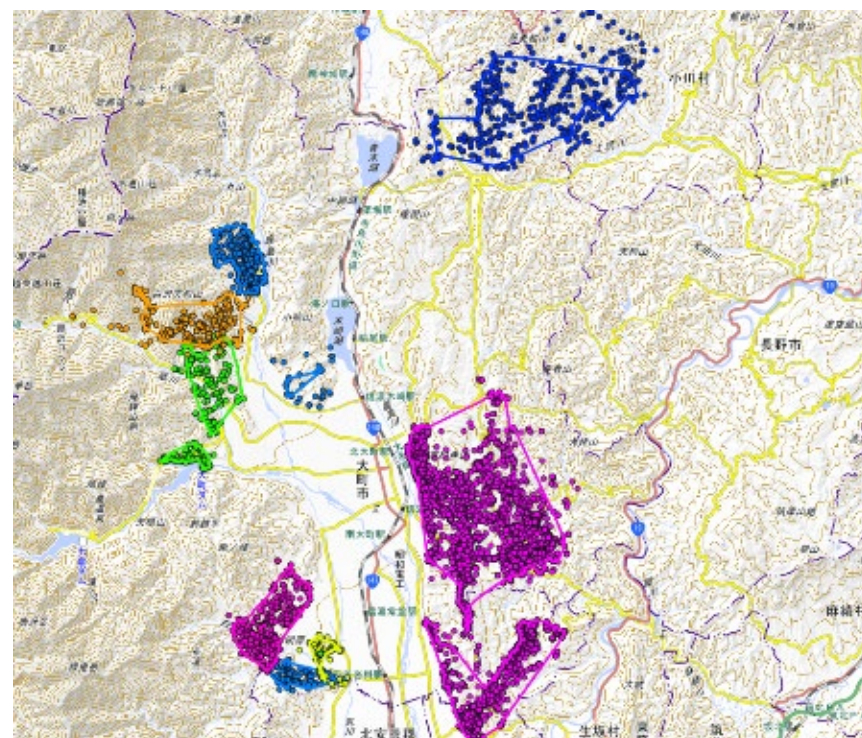


捕獲システム



【データの利用イメージ】

サル群毎のGPS情報を把握し、捕獲・追払いに活用



	R7年度実績	次年度以降実施予定
<p>実証内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> 8月～ GPS首輪 10 基を設置し、生態調査を実施。調査にあたっては、群れの位置に合わせ、GPS小型基地局を移動させながら機器を有効活用。 GPSによる正確な生体調査により、群れの位置・誘因物を把握し、日報・月報に記録 大型捕獲檻の設置前に、生態調査を踏まえた場所に複数個所餌をまき、サルの群れが餌付けされた地点へ檻を設置・移設を繰り返すことで、約1週間での捕獲が可能となった。 <p>また、遠隔での捕獲時には、カメラの映像と、生態調査で把握された群れの数等の情報を照らし合わせながら、最適なタイミングで群れ捕獲を行うことが効果的。</p> <ul style="list-style-type: none"> これらにより、R6年度においては143頭の捕獲実績だったが、下記の取組によりR7年度はニホンザル231頭（内R7.8月からR8.2月まで164頭）を大型捕獲檻で捕獲 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>生態調査（GPS首輪・小型基地局）</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>捕獲システム</p> </div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> GPS首輪設置群れのデータの把握を年度末まで継続し、アークGISに反映し調査報告書を作成し、次年度以降の追払い活動や、捕獲に活用。
<p>導入機器 ※交付金活用外の機器を含む</p>	<ul style="list-style-type: none"> GPS首輪（サーキットデザイン）10基 GPS首輪用小型基地局（サーキットデザイン）1基 遠隔操作型大型捕獲檻 ロボットまるみえホカクン5（アイエスイー）1セット 移動組立式囲い罠 楽おりBIG（アイエスイー）2式 目撃情報等投稿アプリ けものおと（アイエスイー） 止め刺し器 エレキブレード（末松電子）1セット 	<ul style="list-style-type: none"> GPS首輪 5基 GPS首輪用小型基地局 動物発信機専用受信機 生態調査システム 鳥獣害捕獲等管理システム